

夏の日の秘めごと
わたしの恋が熟れていく

à la verticale de l'été

夏 至

✦ 2000年第53回カンヌ国際映画祭正式出品

「青いパイアの香り」「シクロ」トラン・アン・ユン監督／脚本

母の命日に集まった3人の姉妹
最期に母が口にした、父とは違う初恋の人の名に、娘たちの心は揺れる
「青いパイアの香り」「シクロ」のトラン・アン・ユン監督がヴェトナム、
ハノイを舞台に、優しい眼差しで詩情豊かに描く物語

監督・脚本：トラン・アン・ユン「青いパイアの香り」「シクロ」

出演：トラン・ヌー・イエン・ケー、グエン・ニュー・クイン、レ・カイン、チャン・マイン・クオン

2000年フランス＝ヴェトナム / ラズネック・フィルム、ストゥディオ・キャナル・ブリュエ作品 / カラー / 1時間52分 / ドルビー・デジタル /

協力：ユニフランス / 提供：日本ビクター、アスマック・エース エンタテインメント、角川書店 / 配給：アスマック・エース、日本ビクター

© 2000 / LES PRODUCTIONS LAZENNIC / STUDIO CANAL+ / ARTE FRANCE CINEMA. ALL RIGHTS RESERVED

www.gc-shi.com

DOLBY
DIGITAL

Victor

Asmik
Ace



三女リエン「初めてのキス、初めての幸せ、そして初めての不安」

長女スオン「喧騒を駆け抜けて、夫ではないあなたに逢いに行く」

次女カイン「私の中の小さな命に、あなたを感じてられるのに」

誰かを愛し、愛されるとき、人は一番美しくなれる

あの夏母が亡くなり、一ヶ月後、追うように父もこの世を去った 愛し愛され、寄り添っていた母と父
しかし、母が最期に口にしたのは、父とは違う初恋の人の名だった

『青いパイヤの香り』『シクロ』の
トラン・アン・ユン監督最新作

『青いパイヤの香り』で1993年カンヌ国際映画祭カメラドールに輝き、2作目の『シクロ』では95年ヴェネチア国際映画祭グランプリを獲得。独特の美学で常に我々を魅了してきたトラン・アン・ユンの待望の新作『夏至』は、再び2000年カンヌ国際映画祭ある視点部門に正式出品を果たした。一貫してベトナムを舞台に人と人との絆や心の触れ合いをモチーフにしてきた監督が、今回はひとつの家族に焦点を当て、家族の、夫婦の静かな調和を繊細なタッチで描きだした。独自のスタイルはそのままに温かな眼差しと優しい語り口、そして静謐な官能。トラン・アン・ユンが、ベトナムの新しい側面をみせてくれる。

太陽が一番高く上がるとき

ベトナム、ハノイ。母の命日に集まったスオン、カイン、リエンの3姉妹。3人の姉妹はとても仲が良く、何でも語り合い分かち合っていた。しかし彼女たちは各々に、誰にも言えない秘密を抱えていた。長女スオンはカフェの女主人。幼い息子がいるが夫

には愛人と子供がおり、自分も行きずりの青年と逢瀬を重ねていた。次女カインは新婚で、ライターのは夫は処女小説を執筆中。妊娠が判ったが、今は夫と二人の秘密にしたい。三女リエンは学生で、役者の卵の兄とアパート暮らし。恋人とはうまくいっていない。命日の酒宴で母の秘めた初恋の話が明かされた。真節な理想の夫婦を見ていた姉妹は戸惑い、母の秘密に自分たちの心の秘密を重ね合わせていく。

美しく生きる女たち

主人公は年代の違う3人の女性。40代の長女スオンは幼い息子を持つ母、30代の次女カインは新妻、そして20代の三女リエンは恋愛中。女性なら誰もがいつかは体験するいずれかの3つのステージで起こる様々な事件……秘密、裏切り、誤解、疑惑、そして信頼の修復。恋の苦悩や秘密は、彼女たちをより美しくする。それらの積み重ねは夫婦、姉弟、家族の歴史を作り、そして新しい絆が編まれていく。ハノイの街自体が持っている「調和」が、そのまま人と人との優しい関係につながっている。作品に流れるゆったりとした時間は、カフェを舞台に展開される。街の中にありながら外の喧騒とは隔絶された、カフェという独特の時空が

醸し出す空気が、たおやかなリズムを作りだしている。

ヴェテラン陣が揃う、魅力的なキャスト、スタッフ

キャストには、ベトナムを代表する俳優たちが配された。三女リエンには監督夫人でもあるトラン・ヌー・イエン・ケー。また長女スオンの息子はトラン夫妻の娘ラン・ケーが演じている。長女スオンには『シクロ』の女親方グエン・ニュー・クイン。次女の夫キエンには『季節の中で』のダオ先生チャン・マイン・クオン。

プロダクション・デザインは『ふたりのペロニカ』、『シクロ』のプロノ・バルー。ハノイの落ち着いた佇まいを活かしながら、ポップで洗練されたセットに仕上げている。

撮影は『花様年華』でクリストファー・ドイルと共に数々の賞に輝くリー・ビンビン。音楽は前2作同様トン・タ・ティエが担当。また、先ごろ亡くなったベトナムの国民的音楽家チン・コン・ソンのヒット曲や、ヴェルヴェット・アンダーグラウンドなどのナイーヴなポップスが効果的に挿入されている。



※ 第53回カンヌ国際映画祭ある視点部門正式出品

夏至 à la verticale de l'été 2000年フランス=ベトナム/ラズネック・フィルム、スタジオ・オ・キャナル・ブリュ作品/カラー/1時間52分/ドルビー・デジタル/日本語字幕:古田由紀子/字幕監修:秋葉亜子 協力:ユニフランス 提供:日本ビクター、アスミック・エース エンタテインメント、角川書店 配給:アスミック・エース、日本ビクター

8月4日(土)より、ロードショー!(上映終了日は劇場にお問合せ下さい)

特別前売鑑賞券1500円(当日一般1800円)好評発売中!
劇場窓口、チケットぴあ、ローソンチケット、各主要プレイガイドにて発売中
劇場窓口にて前売券をお買上げの方に、メディカルコスメのドクター・シーラボから基礎化粧品サンプルキットをプレゼント(限定数)

*毎土・日・水曜日
および祝日は混雑状況
に関わらず入場整理券
を発行します

梅田スカイビル(京中銀国) タワーエース4F
梅田ガーデンシネマ
06-6440-5977 www.cineplex.co.jp

各回入替制

連日 11:30 1:55 4:20 6:45

7/28(土)~8/3(金) 「夏至」公開記念 ベトナムの誘惑
A: 青いパイヤの香り B: シクロ C: 季節の中で

7/28(土)	7/29(日)	7/30(月)	7/31(火)	8/1(水)	8/2(木)	8/3(金)
1:45 A	1:45 A	1:45 B	1:45 A	1:45 A	1:45 B	1:45 A
3:55 B	3:55 B	4:20 A	3:55 B	3:55 B	4:20 A	3:55 B
6:30 A	6:30 C	6:30 B	6:30 A	6:30 C	6:30 B	6:30 A

各回入替制/作品別料金/当日1300円均一(前売なし)